

よくあるご質問

Q1 本人が食べたくないと言ったら、無理して食べさせなくてもいいですか？

病気の症状でやせ願望・肥満恐怖といった症状があります。そのため適切な食事内容や量であっても拒んでしまうことがあります。本人の不安や怖さに寄り添いつつも「病気がそうさせている」と捉え直し、病気を治療するためにむしろ食事を十分に摂取する必要がありますをお伝えします。

Q2 どんな時に受診したらいいですか？

体重が減少し、疲れやすさ・冷え性といった身体の変化、イライラや不安・恐怖といった気持ちの変化、ぼーっとして集中できないといった思考の変化がある場合です。特に、児童思春期は身体の成長期でもあるため、体重が減少している時だけではなく、増加していない状態が続いている時も受診する必要があります。保健室の先生と相談し、身体測定で体重減少や体重増加不良がある場合は、一度お電話でご相談ください。

Q3 受診したいのですが本人が拒否します。どのように対応したらいいですか？

まずは本人の困りごとが何かを伺います。例えば、勉強をしたいけどぼーっとして集中できない、部活をしたいけどすぐに疲れてしまう、など本人にとって大切だと思う活動ができなくなって困ると感じた時に受診のニーズが高まることがあります。「元気を取り戻すために病院に行こう」と促すと本人が受け入れやすいことがあります。

福井県摂食障がい支援拠点病院

福井県摂食障がい支援拠点病院は、摂食障がいの患者さんやご家族のための相談窓口です。お悩みやご不安をお伺いし、患者さんの状況に応じた支援を提案しています。臨床心理士等が電話で対応いたしますので、どうぞお気軽にお電話ください。

研修会の開催や、地域の講演会への講師派遣をします。ご依頼をお待ちしています。

福井県摂食障がい支援拠点病院の業務

患者さんとそのご家族への支援

医療機関の紹介
患者さん・ご家族からの電話相談

医療機関や福祉行政機関への支援

医療機関への治療に関する情報提供等のサポート
精神保健福祉センター、保健所、市町等との連携・調整

研修・普及啓発

医療機関への治療研修や症例検討会
患者さん・ご家族、教育機関への普及啓発活動

ご相談・お問い合わせ

 **福井県摂食障がい支援拠点病院**
福井大学医学部附属病院 神経科精神科内

0776-61-8759

月・水・金(祝日は除く) 9:00 ~ 16:30

※臨時でお休みする場合があります。ホームページでご案内いたします。

※摂食障がいのことをお気軽にご相談ください。

※外来診療や入院治療を迅速に対応できるわけではないことをご了承ください。



<https://fukui-edsupport.jp/>

福井県摂食障がい支援拠点病院のご案内

こんなこと聞いていいのかな？
大丈夫。お話できる場所があります。



 **福井県摂食障がい支援拠点病院**
福井大学医学部附属病院 神経科精神科内

楽しく
食べる

を取り戻す。

ともに回復を目指しましょう

「困った子」ではなく「困ったコ」
あなたや家族のせいではありません
「困ったコ」のしわざです

摂食障がいとは

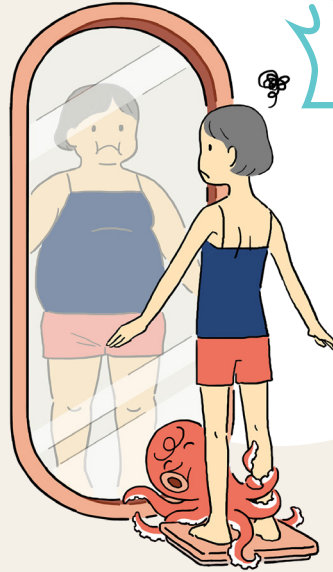
食べることを中心に
いろいろな問題があらわれる病気

体重や体形の感じ方に問題がある

長く続くことが多い

こころとからだの2つの症状がある

こころとからだへの
適切な治療と支援が必要



顔が丸いな、足が太いな

体型や食べ物のごとで
頭がいっぱい。
もっと体重を減らさなきゃ。

摂食障がいとは、ただ体重が少ない状態を指すわけでは
ありません。食べることを中心にいろいろな問題があらわれ
るところとからだの病気です。摂食障がいの人の多くに認
められる症状として、とても痩せているのに痩せていると
思えないことが挙げられます。体重や体型の感じ
方に問題が見られます。また、自然
に治っていくことはあまり
期待できません。長く続
くことが多く、20年以上
も苦しんでおられる方
もいます。できるだけ
早く気づき、できるだけ
早くこころとからだ
の治療が必要です。



「ちゃんと食べなさい」が
伝わらない。

カロリー計算、調理法、
食べる順番、少量ずつ。
心配だから食事のたびに口げんかで、
どうしたらいいのかわからない。



もっと運動しなきゃ

頑張ることをやめられない。
ダイエットだけは自分を裏切らないんだ。